

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコルの提出が必須です
プロトコルがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	CBDCA+GEM
診療科名	泌尿器科
診療科責任者名	太田 智則
適応がん種	尿路上皮がん
保険適応外の使用	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	Ur-25
登録日・更新日	2009年10月21日
削除日	
出典	Urology 2004;64:479-84 Cancer 2006;106:297-303
入力者	安室 修

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名	規格	投与量算出式	ルート	投与時間	施行日
No.1	ジェムザール注	200mg,1g	1000mg/m ²	<input type="checkbox"/> IV <input checked="" type="checkbox"/> DIV <input type="checkbox"/> IVHポート <input type="checkbox"/> 側管 <input type="checkbox"/> その他()	30分	Day1,8
	生理食塩液	100mL				
No.2	カルボプラチン注	50,150,450mg	AUC4~5	<input type="checkbox"/> IV <input checked="" type="checkbox"/> DIV <input type="checkbox"/> IVHポート <input type="checkbox"/> 側管 <input type="checkbox"/> その他()	2時間	Day1
	生理食塩液	250mL				

1コースの期間	21日
投与間隔の短縮規定	<input checked="" type="checkbox"/> 短縮可能(1日)・ <input type="checkbox"/> 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%
減量・中止基準	<p>延期基準 ANC<1,500/mm³, Plt<10万/mm³, のいずれかに該当するとき1週間延期 Day8で1週間延期した場合はDay15に投与することとし、そのコースは28日間とする。 Ccr<30mL/分のとき投与延期(最大2週間)</p> <p>減量基準 Day1: Grade2のPlt減少, 発熱性好中球減少症のいずれかに該当するとき次回の投与量を75%に減量 (減量後の再増量は行わない)</p> <p>中止基準 Day1: 血球減少に伴い3週間投与を延期しても回復が見られないとき投与中止 2週間の延期後にもCcrの回復が見られないとき投与中止</p>
前投薬	デキサメタゾンNa
その他の注意事項	Grade3もしくは4のANC減少時、G-CSFを5日間投与する。また、次コース以降は予防的にDay10~14にG-CSFを投与する。

記入者	安室 修
確認者	太田 智則